

令和2年8月13日

新型コロナウイルス感染症クラスター（2事例目）について（第9報）

三重県内で発生した2事例目のクラスターについて、本日8月13日時点の調査状況を報告します。

1 2事例目クラスターについて

令和2年7月に判明した、三重大学の学生を中心に広がったクラスターで、三重県内では2事例目となります。

2 調査状況

このクラスターは、7月23日から25日にかけて関西方面の訪問歴のある122例目と、7月23日から24日にかけて和歌山県を訪問した者（136～143、152～154例目、計11名）の2つの一次感染の経路が考えられています。（上記12名を一次感染者とします。）。

陽性が判明している24名の感染可能期間の行動歴を確認し、濃厚接触者調査を行い、検査を実施するとともに、健康観察を行っていきます。

対象として、大きく3つのカテゴリーに分けて調査し、すべてのカテゴリーで三重県内の検査は終了しましたが、健康観察をしっかりと継続していきます。

そのうえで、県外依頼分の結果も踏まえ、今回のクラスターの分析・まとめを行い、これからの対策につなげていきます。

(1) 個々の生活活動の中で接触した者

感染陽性が確認された者の行動歴から、家族、会食した友人、アルバイト先等について調査を行っています。

校内での授業（演習）のカテゴリーの陽性患者（8月9日公表分）の濃厚接触者22名、全員の陰性が確認され、検査は完了しています。

新たに10日に確認された三重大学生の友人関係4名のうち、3名の陰性が確認されました。残る1名は県外の管轄保健所に検査を依頼しており、三重県内の検査は完了しています。

上記以外では、68名の濃厚接触者・接触者が確認されており、9名が陽性、58名が陰性でした。残る1名は、県外の管轄保健所に検査を依頼しており、三重県内の検査は完了しています。

このカテゴリーに関する県内の検査を終了しました。

〈陽性者〉

- ・ 8月4日公表 2名：友人関係
- ・ 8月5日公表 7名：友人関係

(2) 校内での授業（演習）

校内での授業（演習）の関係者について、調査を行っています。

グループ演習を行う授業であったことから、陽性患者が含まれるグループ25名の検査の結果、2名が陽性、23名が陰性でした。

8月7日に範囲を広げて、16名の検査を行い、その結果は全て陰性でした。

8月8日に、演習の関係者4名の検査を行い、1名陽性が確認されました。検査範囲を拡大し、追加で26名の検査を行い、その結果全て陰性でした。

このカテゴリーに関する検査は終了しました。

〈陽性者〉

- ・ 8月4日公表 1名
- ・ 8月6日公表 1名
- ・ 8月9日公表 1名

(3) 部活動

一次感染者が所属していた部について濃厚接触者4名が特定され、全て陰性でした。

その他、部活動関係者36名の検査を行い、全て陰性でした。

このカテゴリーに関する検査を終了しました。

現在の検査状況は下表のとおりです。

カテゴリー	濃厚接触者及び接触者数	検査済数	検査結果		県外の保健所依頼分	
			陽性数	陰性数		
一次感染者		14	12	2		
二次感染	個々の生活活動	94	92	9	83	2
	校内授業	71	71	3	68	0
	部活動	40	40	0	40	0
合計	205	217	24	193	2	

※濃厚接触者及び接触者数の合計には、一次感染者は含まれていません。

本事例は、医療系大学で発生したクラスターであり、より安全性を担保するため、上記(1)～(3)に加え、三重大学独自に医学部学生を対象に8月末までの課外活動の停止し、当面すべての医学部講義のオンライン化により感染拡大を防止するとともに、健康調査を実施しています。

※報道機関の皆様へ

本患者様およびその他ご関係者様の人権の尊重および個人情報保護、勤務先等の風評被害防止について、ご理解とご配慮をお願いいたします。